

## シノブフーズ株式会社の事業適応計画のポイント

令和4年10月24日

当社は、地球規模の環境保全の大切さを十分認知し、地球温暖化の防止に向け、CO2排出量の削減に取り組めます。

そのため、四国工場と広島工場に自家消費型太陽光発電設備を導入し、食料品の製造時に排出するCO2を削減するとともに、炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応の概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

2022年11月～2025年3月

### 2. 炭素生産性向上目標

炭素生産性を14.1%向上させることを目標とします。

### 3. 前向きな取組の内容

計画初年度は四国工場に、2年度目は広島工場に

自家消費型太陽光発電設備を導入し、食料品の製造時に排出するCO2を削減するとともに、炭素生産性の向上を図ります。

### 4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<太陽光発電設備を導入する工場の外観>



四国工場



広島工場